

2 0 2 5 年 度

学校推薦型選抜 経済情報学部 経済情報学科

一般推薦

基礎学力検査（英語）

解答時間：60分

注 意 事 項

- 1) 監督者の指示があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2) 試験開始後、問題用紙および解答用紙がそろっているか確かめなさい。

問題用紙（この表紙を含め 3 枚）

解答用紙（1 枚）

もし足りない場合は、監督者に知らせなさい。

- 3) 解答用紙の受験番号記入欄に、もれなく受験番号を記入しなさい。
- 4) 解答用紙のみを提出し、問題用紙は持ち帰rinaさい。

次の英字新聞記事（2024年6月16日付）をよく読み、あとの問いに答えなさい。

Novelist *Rie Qudan sparked controversy in January when she won the Akutagawa Prize, one of Japan's most prestigious literary awards. Her winning novel, "Tokyo-to Dojo-to" ("Sympathy Tower Tokyo"), had been written with the help of AI. But in an interview with The Japan News in April, Qudan argued that even when AI is used, ① .

② Her novel tells the story of a curious structure: A tower is to be built in which prisoners can live *blissfully in a *virtual Tokyo, where there is a new national stadium designed by the late architect *Zaha Hadid from Iraq. (Her work was chosen once for a stadium for the 2020 Tokyo Olympics, but it was canceled due to building costs.) *Protagonist *Sara Machina, an architect in her 30s, enters a competition to design the tower, but finds herself *at odds with the project's goals, and she struggles to *reconcile her work with her own *ethics.

The characters in the novel use a *generative AI model called "AI-built" to look up the definition of words and edit texts. Qudan says she used generative AI to help write the lines for AI-built, adding that these sentences only total around one page of a 143-page novel. One sentence is copied *verbatim from generative AI. When irritated Machina asks the AI if it knows that it's *illiterate, the unedited reply is: "No, I am an AI model that performs text-based information processing, so I am not illiterate."

At a *press conference after the prize was announced, Qudan said, ③ "I used AI-generated text for about 5%, and I hope to have a balanced relationship with AI." Naturally, the 33-year-old's words grabbed headlines.

④ "Five percent is not much of an *exaggeration," Qudan says. She was often in *dialogue with AI as she wrote and would ask it to *evaluate sentences she had written. "AI is like my partner. I also call it my second editor," she says.

"If you ask the AI to think up a novel and then copy whole sentences, that's *problematic. But *creativity comes out of the questions you ask AI, and how you change the responses reflects your skill as a writer."

Qudan spells her name with a Q — not the normal K — because she finds the Q's curves more in line with her *aesthetics, but also because she wants to be a novelist that *poses questions. And with her novels, she has started many people on the question of how AI should relate to literature.

——Chikako Minami, "AI Works Still Need A Human Touch, Says Prize-winning Novelist; 'Sympathy Tower Tokyo' Weaves in Lines from ChatGPT," *The Japan News*, June 16, 2024 (adapted)

*(注)

Rie Qudan : 九段理江。小説家

virtual : 仮想の

protagonist : 主人公

at odds : 食い違って

ethics : 倫理観

verbatim : 逐語的に

press conference : 記者会見

dialogue : 対話

problematic : 問題含みの

aesthetics : 美意識

blissfully : 幸せに

Zaha Hadid : ザハ・ハディド。建築家

Sara Machina : 牧名沙羅

reconcile : 和解させる

generative : 生成系の（文書生成能力を持つ）

illiterate : 識字能力を欠いた

exaggeration : 誇張

evaluate : 評価する

creativity : 創造性

pose : 提起する

問 1 空欄①には「作家は自分たちの趣味および技量を通して言葉を形づくる」という意味の英文が入る。以下の単語を並べ替えて、文意にふさわしい英文を作りなさい。ただし主語は **writers** とする。

and / the / skills / their / through / language / shape / taste

問 2 下線部②とあるが、本文中の説明に沿って、九段氏の小説のあらすじを 160 字以内でまとめなさい。

問 3 「5%」の意味がよく分かるように、下線部③を日本語に訳しなさい。

問 4 下線部④のように九段氏が述べた理由を、本文中の説明に即して 120 字以内で考察しなさい。

問 5 記事を批評した次の文章の空欄⑤～⑩に当てはまる言葉を、記事の内容をふまえて日本語またはアルファベットで答えなさい。

九段氏は自姓の英字スペルを⑤ ではなくあえて Q から始めているが、その理由の一つは⑥ を投げかける作家でありたいからである。彼女にとっての理想の作家は人工知能を使わない作家のことではなく、人工知能とコミュニケーションを取りながら人工知能の発する回答を⑦ させられる作家のことである。彼女の小説の主人公である牧名沙羅の⑧ に対し、⑨ と名づけられた人工知能は「私には識字能力がある」と返した。その理由として挙げられた「文書に基づいた情報を⑩ しているから」という答えに、牧名は、そして著者である九段氏自身は納得しているだろうか。単なる情報⑪ 以上のものを生み出す、作家の⑫ こそが「識字能力」の本当の意味であると、九段氏は考えているはずなのだから。

2025 年度 学校推薦型選抜 経済情報学部経済情報学科 一般推薦
基礎学力検査（英語）解答用紙

受験番号（ ）

問 1

writers _____.

問 2

問 3

問 4

問 5

⑤ : _____ ⑥ : _____ ⑦ : _____

⑧ : _____ ⑨ : _____ ⑩ : _____

2025 年度 経済情報学科一般推薦 基礎学力検査（英語）

解答例および解答のポイント

問 1 （10 点）

writers shape the language through their taste and skills.

★解答のポイント

their が taste（趣味）と skills（技量）の両方に係っていることに留意する。よって the の位置は必然的に language の直前と定まる。

問 2 （20 点）

ザハ・ハディドが設計した幻の新国立競技場を擁する仮想の東京が舞台である。そこには囚人が幸せに暮らせる塔が建てられることになっていた。主人公の建築家、牧名沙羅は塔の設計コンペに応募するが、やがてこのプロジェクトの目標に疑問を抱き、自らが設計した塔をめぐっても倫理的葛藤を覚えるようになっていく。

（146 字）

★解答のポイント

ザハ・ハディド設計の国立競技場は費用上の制約から実際には建設されなかったが、この小説が舞台とする仮想世界には存在する。competition は建築家が設計を売り込むため互いに競争する場、いわゆる「コンペ」を意味する。文脈を読み取るのが難しかったかもしれないが、よく読めば、予備知識がなくても論理的に解釈できるだろう。

問 3 （20 点）

AI-built が作中で生成する文章は小説 143 ページ中の約 1 ページ分ですけれども、私はこれを含むおよそ 5 パーセントの文章に、人工知能が生成した文書を用いました。そして人工知能とのバランスの取れた関係が保てることを望んでいます。

★解答のポイント

「5%」の中身が直前の第三段落で部分的に叙述されていることに着目してほしい。架空の人工知能 AI-built が作中で捻り出す文章は実在する生成 AI の助けを借りて作者が書いたもので、そのうちの一文は AI の文をそのまま、つまり逐語的に採用したという。

問 4 （20 点）

誇張ではないのは、実際、九段氏が普段から人工知能と対話し、自分が書いた文を人工知能に評価させているからだ。九段氏にとって人工知能はパートナーであり、生身の人間が務めるはずの第一の編集者に続く、第二の編集者である。

（106 字）

★解答のポイント

作者は AI とのやり取りを否定的には感じておらず、肯定的に捉えている点に注意してほしい。作者にとって、AI の貢献を表す 5% という比率は決して大げさではなかった。

問 5 （各 5 点／計 30 点）

⑤：K ⑥：問い ⑦：変化 ⑧：AI-built ⑨：処理 ⑩：創造性

★解答のポイント

⑤⑥は最終（第七）段落、⑦⑩は第六段落、⑧⑨は第三段落から読み取ってほしい。